



港区立中之町幼稚園 3月 園だより

教
育
目
標

- げんきな子
- かんがえる子
- なかよくする子
- がんばる子



令和6年2月27日
港区立中之町幼稚園
園長 大橋 美都子

1年間ありがとうございました

園長 大橋 美都子

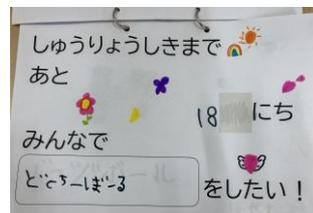
1か月前には氷が張っていた園庭ですが、クロッカスの花が咲き始めたり、チューリップやムスカリ、スイセンがグングン大きく伸びたりしてきました。また、寒い期間は見かけなかった池のメダカも、暖かい日には元気に泳ぐ姿が見られるようになりました。確実に春の訪れを感じるこの頃です。

さて、3月。5歳児宇宙組は少し前から「修了式まであと〇日」というカウントダウンボードを作り、残り少ない園生活で、やりたいことをみんなで毎日1つずつ実現しています。ドッジボールをしたい、合奏したい、金貨取りゲームをしたい、伝言ゲームをしたい…など、一人ひとりのやりたいことを毎日みんなでやっていると決めたようです。一つずつ終えて、残りの日数が一日ずつ減っていく状況に、きっと幼稚園とお別れする寂しさや就学への期待感を感じていることでしょう。晴れやかな気持ちで、自信をもって幼稚園を旅立っていけるよう残り少ない日々を支えていこうと思います。

先日は、4歳児地球組が3歳児太陽組に、内緒で何やら相談に行きました。「宇宙組ともうすぐお別れだから、ありがとうの会をしようよ!」ということです。お世話になった憧れの宇宙組さんを、びっくりさせるべく、様々なことを内緒で企画しているようです。自分たちも、4月からは「大きい組に進級するんだ」という意欲満々です。

今年度は、夏休みに園庭も完成し、2学期からは新しい遊具や広い園庭で元気よくのびのびと遊ぶ姿が見られるようになりました。教師にとっても子どもたちにとっても新しい環境でしたが、今やすっかり慣れ、大好きな場所になっています。今後も、より楽しめる環境となるよう工夫していきたいと思います。

この1年間、本園の教育活動に対し、皆様からたくさんのご理解、ご協力をいただきましたこと深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



各学年、様々な表情のひな人形ができています。
個性豊かな作品です。

カウントダウンボードは一人1つずつ
考えたようです。